令和６年度
山城地方視覚障害者
社会教育指導者研修会

趣旨

（１）府民に障害及び障害がある人についての正しい理解と認識を深めるための学習機会を提供するため、指導者の資質の向上を図る。
（２）障害のある人の心豊かな生活に向けて、指導者が実際に体験することを通して障害のある人が行うことができる活動の普及を図る。

日程

受付（30分）	開会行事（10分）	研修Ⅰ「講演」（60分）	休憩（10分）	研修Ⅱ「体験研修」（60分）	閉会行事（10分）
13:00	13:30	13:40	14:40	14:50	15:50	16:00

日時　令和６年１１月１５日（金）
　　午後１時３０分から同４時まで
会場　城陽市　東部コミュニティセンター
内容　(1)開会行事
　　(2)研修Ⅰ講演
　　「今、そこにある災害　～知ることからはじめる防災～」
　　(3)研修Ⅱ体験研修
　　「命をつなぐ避難所体験　～災害時の心構え～」
　　講師　特定非営利活動法人　日本防災士会京都府支部
　　支部長　田中　英樹　様
　　(4)閉会行事

ー講師紹介ー

田中　英樹　様
特定非営利活動法人
日本防災士会京都府支部　支部長

近年における地震災害や風水害での被害は想像を絶するものがあります。
かつての阪神淡路大震災、津波を伴う東日本大震災や新年早々の能登半島地震でかけがいのない命や財産を失う被害を受け、年を重ねるたびに大災害化となっております。
私たちは、災害に対処すべく高い防災意識と知識が必要とされています。また家族単位で災害備蓄や避難を始めるタイムラインのスイッチが大切であり、地域の人々と協力し防災訓練を通じてみんなで命を守りあうことが望まれます。昼夜を問わず発生する災害に対処する自衛隊、消防職員、消防団員及び自主防災会員の皆様のご労苦に対し、心から敬意を表しますとともに、私たち防災士は地域住民の後ろ盾となり、人々の生命身体を守るべく日夜、防災知識を錬磨し、防災士としての『リーダーシップ』と『パートナーシップ』を発揮して、府民に啓発を行っていく所存であります。
また皆様方に一人でも多く防災士の資格取得もお願いしたいと思っています。

スローガンは「助けられる人から、助ける人に」

（日本防災士会京都府支部HPより一部抜粋）

問い合わせ先　京都府山城教育局　社会教育担当　Tel　0774-62-0988